

令和6年度 第2回 弘前警察署協議会議事録

1 開催日時

令和6年10月30日(水) 11:30 ~ 12:15

2 開催場所

弘前警察署 4階 講堂

3 出席者

- 協議会員 8人
田中長佳会長、藤田彩華副会長、今斉副会長、田中信一、山本隆宏、大友幸恵、永澤義男、矢田公夫
- 警察署 8人
署長、副署長、地域官、交通官、会計官、事務局(警務課員)

4 開催内容

- (1) 開会
- (2) 会長挨拶
- (3) 署長挨拶
- (4) 議事
県内の災害発生状況及び災害発生時における警察の対応について
- (5) 意見・要望等
 - 弘南鉄道東高校駅付近にある踏切は、その存在がわかりにくく、特に夜間は認識しにくい。道路標識や路面標示等で改善できる方法はあるか。
(回答) 踏切に関する道路標識、路面の表示は道路管理者が設置することとなるので、警察から改善策の申し入れをします。
 - 堅田周辺の踏切では、一時停止しないで走行する車両が多いと感じている。
(回答) 踏切での交通指導取締りを強化します。
 - リンゴの盗難被害を防ぐため、どのような取組みをしているか。また、過去の検挙事例があれば可能な範囲で紹介してほしい。
(回答) 市町村などの関係機関と連携した防犯パトロールのほか、盗難に関する届け出や相談に対しては、夜間パトロールや各種捜査活動を通じて防犯対策を講じています。なお、最近における弘前警察署では、リンゴ畑からリンゴを盗んだ犯人を検挙した事例はありません。
 - 夜間走行時、ハイビームでの走行が奨励されている。しかし、対向の際にまぶしく感じる時があり、そのような場合もハイビームのまま走行するのが正しいのか。
(回答) 基本的には上向きで走行し、周囲の環境に応じて下向きに切り替えて運転していただくこととなります。
 - 本日、青森県総合防災訓練の視察をして大いに感心したが、自分の身は自分で守るという基本的な考えがあるということを伝えておきたい。
(回答) 一人一人防災意識を持つことは、大事なことです。巡回連絡や広報紙の配布等各種活動を通じて、防犯意識の高揚に努めて参ります。
- (6) 会長総括
- (7) 閉会

【 開催状況 】

